



支笏湖ビジターセンター便り

美味！

2021年（令和3年）6月号 V o 1. 138



6月1日 ポロピナイ地区。早朝の漁を終えた漁船。

6月1日 ヒメマス釣り 解禁！

6月1日にはヒメマス（ベニザケの湖沼残留型）釣りが解禁になりました（期間は8月末まで）。

水質日本一の座を何度も獲得した清涼な湖水で育った魚は、生で食べると口の中のとけるように、程よい油が口に広がり、美味です。ご賞味ください。焼きもフライも最高の味です。支笏湖の初夏、湖畔で舌鼓を打ってみては！！



ヒメマス：サケ科。原産地の阿寒湖が1894年に移入。

日本最大級の
大きさ！

ホオノキ開花！



ホオノキ：モクレン科

ビジターセンターの展望デッキ横にあるホオノキの花が咲きました。直径15cmくらいの大ぶりの白い花です。花からはいい香りがしていますよ。花の真ん中の棒のようなものは雌しべです。秋に向けてどんどん大きくなり、真っ赤に色づいた実になります。デッキに立つ度にこの木を観察してみると新たな発見がありますよ。注目に値する木です！！

活気づく湖畔

驚き！
これがサクラ！？

シウリザクラ開花！



シウリザクラ：バラ科

支笏湖周辺では、あるサクラが見頃を迎えています。「シウリザクラ」です。エゾヤマザクラとは違って、細長いブラシのような花束を枝先にたくさんつけた樹木なのでこれがサクラ？？と思う方もいるかも。北海道最終の「お花見」を楽しんでみてはいかがでしょうか！！



「休暇村支笏湖」周辺の森を歩いて見つけた旬の自然を紹介するコーナーです！

「野鳥の森」遊歩道さんぽ

エゾハルゼミの大合唱

6月中旬の「野鳥の森」には、エゾハルゼミの大合唱が響き渡ります。「ミヨッキン、ミヨッキン、ケケケケケケ」と大音量で鳴くため、野鳥のさえずりは聞き取りにくくなります。

エゾハルゼミは、「エゾ（蝦夷）」と名付けられています。北海道以外にもみられます。しかし涼しい場所を好むので、関東から南では標高の高い山に行かないと声を聞くことはできません。声量からは想像しにくいほど体は小さく、褐色の体のうち胸や頭の一部が緑色をした可愛いセミなのです。

皆さんも、声を頼りに探してみたいかがですか。なかなか難しいですよ。

支笏湖温泉 の気象

支笏湖畔の気温・降水量
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

気温(°C)

	平年値	今年
5月上旬	8.2	8.2
中旬	9.7	11.2
下旬	11.7	11.5
6月上旬	12.7	14.8

降水量(mm)

	平年値	今年
5月上旬	50.2	13
中旬	42.9	49
下旬	50.8	54.5
6月上旬	45.3	131

5月は、4月に引き続き気温が高めに推移し月平均気温は平年値より0.4℃高い10.3℃でしたが、そのわりに「寒かった」という印象を持った方が多かったようです。これは日最高気温平均が15.0℃と過去10年間で2番目に低かったことに加え、昨年まで7年も続いていた5月中の夏日(日最高気温25.0℃以上)が、今年は一日もなかったことが影響しているようです。

話は変わりますが、気象庁は平年値を5月19日に更新しました。平年値は30年間の平均値で、統計期間がこれまでの1981～2010年から1991～2020年になりました。新旧の6月の値を比べてみると、降水量は20mm増の138mm、日平均気温は0.3℃高い14.0℃、日最高気温平均は同じ18.7℃、日最低気温平均は0.5℃高い10.4℃などとなっています。



樽前山東山からの支笏湖

アクティブ・レンジャー 環境省 支笏洞爺国立公園管理事務所
(自然保護官補佐) 荒川 真吾

アクティブ・レンジャー日記

支笏湖にも過ごしやすい初夏の季節がやってきて、いよいよ本格的に夏山シーズンが始まりますね。今回は先日樽前山を巡視した際の写真をお届けします。火山礫地が広がる樽前山は高山植物の宝庫。花々や鳥たちの囀りを楽しみながら登った先の山頂からは、この雄大な眺望を臨む事ができました！支笏湖周辺には初心者の方でも楽しめる身近な山がいくつかありますが、自然相手の登山に油断は禁物。しっかり登山の準備をして、マナーを守って安全に山を楽しんで下さいね。

身近にある
危険！

スズメバチ



巣作りをするキイロスズメバチ

「スズメバチが巣を作っている！」と通報がありスタッフがすぐそばの商店に駆け付けたところ、キイロスズメバチがまさに巣作りをしていました！

この場所はたくさんの方が通行するため、すぐに巣を撤去しました。「山の中で巣作りをしてほしい…」勝手な人間のお願いで申し訳ないですが…

スズメバチが寄って来たら、慌てずゆっくり離れましょう。もし園地で巣を見つけたらビジターセンターに相談してください！



森の
ミニ ニュース

見つけた！！ バイケイソウの花



高さ60cm～150cmになるシュロソウ科の植物です。一見花が咲いているように見えますが、近づいてよく見ると緑色の小さな花をたくさんつけていることが分かります。開花場所は休暇村支笏湖(ホテル)への道路沿いです。(ビジターセンターから徒歩10分)

芽生えてから開花までは数年かかるそうです。周囲には花を付けている株は他にはありませんでした。やっと開花した花だと知ると、植物の根強さを感じ、感動的です。

～お知らせ～

緊急事態宣言を受けビジターセンターは
5月16日(日)～6月20日(日) 臨時休館です。

多目的展示室で展示予定をしていた「ヒグマパネル展
2021 石狩」は中止になりました。

例年6月に開催されている「支笏湖湖水まつり」は
感染拡大防止のため今年も中止になりました。

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行

〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地

TEL 0123・25・2404

HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料

4月から11月 午前9時から午後5時30分まで

12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで
(火曜日休館)

年末年始休館日 12月29日から1月3日まで